3 民生費 1 社会福祉費 1 社会福祉総務費

② 社会福祉援護費（地域福祉課）

1 第2期向日市地域福祉計画（前期計画）の推進

福祉関係者、学識経験者など10人の委員で構成され、計画策定後どのように施策に反映されているかの点検と今後の計画推進方策について話し合うため、会議を開催した（9月17日・2月18日）。

2 地域ふれあいのまち推進事業

健康・生きがいづくりの推進につながる事業を行っている団体に対し補助金を支出した。

地域配食(会食)活動	7団体	550,000円
------------	-----	----------

3 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者自立支援法が平成27年4月から施行されたことに伴い、本市では生活保護に至る前の生活困窮者に対する自立支援施策として、包括的な相談及び就労支援等の各種支援を行い、生活困窮者の自立の促進を図った。

(1) 生活困窮者自立相談支援事業・・・向日市社会福祉協議会に委託

生活困窮者の生活に関する包括的な相談を受け付け、支援員が具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を実施した。

・相談件数	80件	・プラン作成	14件
-------	-----	--------	-----

(2) 住居確保給付金

離職などにより住居を失った方、又は失う恐れの高い方に対して、就職に向けた活動を行うことなどを条件に、一定期間、家賃相当額を支給する事業を実施した。利用実績なし。

(3) 子どもの学習支援（令和元年度主要事業）

生活に困窮している世帯の子どもに対して、学ぶことのできる場の提供や学習への意欲喚起を図り、将来に希望を持った就学や就労に繋げることを目的として実施した。

・開催日	毎週月曜日
・会場	来迎寺内「釈迦f6」
・開催回数	37回
・参加実人数	9人

4 自殺対策事業

(1) 心の健康づくり事業の実施

自殺対策に関する知識を普及啓発するため、民生委員を対象としたゲートキーパー研修を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

(2) こころの体温計事業

うつ病等の精神疾患の早期発見・早期治療につなげるために、気軽にストレスや落ち込み度を携帯電話やパソコンからチェックできるメンタルヘルスシステムの運営を行った。

アクセス数（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

向日市民	7,439件	市民以外等	4,154件	合計	11,593件
------	--------	-------	--------	----	---------

③ 民生委員活動費（地域福祉課）

- 1 向日市民生児童委員連絡協議会（民生委員・児童委員78人、主任児童委員6人で組織。令和元年12月1日一斉改選後、民生委員・児童委員79人、主任児童委員6人）が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

(1) 活動補助金 7,083,070 円

(2) 定例会及び研修会開催状況

定例会及び研修会 11回 （地区民生児童委員協議会合同開催）

④ 福祉団体助成費（地域福祉課）

- 1 福祉関係団体事業補助金 70,000 円

向日市遺族会に対し、事業補助金を交付した。

2 戦没者遺族援護

(1) 遺族慰安会

開催日 6月26日（水）

参加人数 33人

(2) 京都府戦没者追悼式

開催日 10月10日（木） 場 所 国立京都国際会館

参加人数 15人

(3) 全国戦没者追悼式

開催日 8月15日（木） 場 所 日本武道館

参加人数 0人

⑤ （福）社会福祉協議会費（地域福祉課）

1 暮らしの資金貸付事業

夏期及び年末に生活の不安定な世帯に対し、暮らしに必要な資金を1世帯10万円を限度として貸付けを行った（（福）向日市社会福祉協議会に業務を委託）。

	貸付受付期間	貸付件数	貸付金額
夏 期	7月1日～7月12日	3 件	270,000 円
年 末	12月2日～12月13日	4 件	330,000 円

2 社会福祉協議会運営補助金

（福）向日市社会福祉協議会の事業に対し補助金を交付した。

補 助 金 20,000,000 円 （専任職員ほか人件費補助及び地区社協補助）

⑥ 福祉医療費（医療保険課）

1 福祉医療費の支給対象

- (1) 75歳未満で、後期高齢者医療の被保険者でない重度心身障がい児者（身障1級・2級、療育A、IQ35以下等）及びひとり親家庭児童（18歳高校卒業まで）とその親に対し、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の自己負担分を助成した（府補助制度）。
- (2) 75歳未満で後期高齢者医療の被保険者でない身体障がい者（3級）であって、住民税非課税世帯に属する方、18歳を超えて高校に在学中のひとり親家庭児童及びその親に対し、医療費の自己負担分を助成した（市独自制度）。

		受給者数 (平均) ①	延べ 支給件数 ②	医療費 支給総額 ③	1人当たり 医療費 ③/①	1件当たり 医療費 ③/②
府補助 制度	重度心身障がい	544人	15,889件	93,581,139円	172,024円	5,890円
	ひとり親家庭	1,028人	13,071件	40,261,412円	39,165円	3,080円
市独自 制度	重度障がい	28人	828件	5,097,643円	182,059円	6,157円
	ひとり親家庭	1人	20件	43,897円	43,897円	2,195円
計		1,601人	29,808件	138,984,091円	86,811円	4,663円

⑦ 社会福祉基金積立金費（地域福祉課）

寄附金（6件 356,848円）及び基金利子（907円）を社会福祉基金に積み立てた。

⑧ 国民健康保険事業費（医療保険課）

国保会計へ、保険基盤安定分等として、一般会計から繰り出したものである。

保険基盤安定分（保険料軽減分）	218,898,073円
保険基盤安定分（保険者支援分）	111,611,931円
事務費分	22,013,371円
出産育児一時金分	7,266,115円
財政安定化支援事業分	46,935,000円
その他	190,000,000円

⑨ 乙訓福祉施設事務組合費（障がい者支援課）

乙訓若竹苑、乙訓ポニーの学校、障害支援区分認定審査会、乙訓障がい者虐待防止センター及び乙訓障がい者基幹相談支援センターを運営する乙訓福祉施設事務組合に係る運営費用を負担した。

⑩ 民間福祉施設運営助成費（障がい者支援課）

心身障がい者支援施設を運営する社会福祉法人及び障がい者福祉サービス事業所等に対し、施設整備費や運営費を補助した。

1 民間心身障がい者福祉施設運営費等補助

乙訓地域に所在する社会福祉法人に対し、利用者の処遇向上と運営の安定化を図るため補助を行った。

補 助 額 10,318,137 円 (乙訓福祉会、向陵会、乙の国福祉会、あらぐさ福祉会)

2 障がい者共同作業所等運営整備補助

障がい者福祉サービス事業所等の事業の円滑化と充実を図るため補助を行った。

補 助 額 1,949,169 円 (やよい工房久貝事業所、友愛之郷、友愛印刷)

⑪ 地域福祉基金積立金費（地域福祉課）

地域福祉基金は、地域主導の高齢者保健福祉施策の推進のため、これまで地域ふれあいのまち推進事業等の特色ある事業に対し積極的に活用してきたが、設置から27年が経過し、社会情勢も変化する中で一定の役目を終えたため、令和元年9月30日に廃止した。

⑫ 福祉年金費（市民課）

1 特別給付金

在日外国人高齢者特別給付金 0 人 0 円

在日外国人重度障害者特別給付金 0 人 0 円

2 向日市老人福祉年金

年度対象者 0 人

支給実績 0 円

3 民生費 1 社会福祉費 2 老人福祉費

① 老人ホーム入所措置費（高齢介護課）

老人福祉法に基づき、65歳以上の高齢者を必要に応じて次の施設に入所措置した。

・養護老人ホーム

環境的又は経済的理由等により、居宅で生活することが困難な人が入所できる施設

(単位：人、円)

区 分	老人福祉施設名	人 数			措置費支払額 (年額) B	一人当たり 平均月額措置費 B/A
		平成31年 4月1日	令和2年 3月31日	延べ人数 (年間月単位) A		
養護老人ホーム	洛南寮	2	2	24	3,530,290	147,095

② 老人福祉事業費（高齢介護課）

1 敬老事業

多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者の長寿を祝うとともに、明るく豊かな長寿社会の実現を目指して実施した。

(1) 敬老会の開催

令和元年9月25日（水）70歳以上の高齢者を対象に向日市民体育館において開催

- ・対象者数 11,863人（うち入場者数 777人）
- ・委託料 1,362,128円

(2) 敬老記念品の贈呈

（単位：人、円）

	対象者数	贈呈者数	記念品	事業費
米 寿	239	237	タオル	516,240
新百歳	12	12	額縁付肖像画又はプリザーブドフラワー	136,400
最高齢	1	1	敬老記念文字入り置時計	9,720
計	252	250		662,360

2 老人クラブの育成

老人クラブの育成を図るため、運営費の一部を補助し、クラブ活動を支援した。

(1) 活動状況

向日市老人クラブ連合会を中心に、スポーツ・レクリエーションを通して会員相互の親睦と健康づくりに努めるとともに、友愛訪問や公園の清掃などの奉仕活動を行った。

(2) クラブ数及び会員数（平成31年4月1日現在）

単位クラブ	28クラブ
会員数	1,151人

(3) 活動補助金 2,455,000円

3 高齢者配食サービス事業

おおむね65歳以上で、買物や調理が困難な一人暮らしや高齢者のみの世帯等を対象に安否確認を兼ねた配食サービスを業者に委託して実施した。

世帯区分	利用者数	延べ配食数	事業費
一人暮らし	78人	16,009食	2,392,152円
高齢者世帯	48		
その他	22		
合計	148		

4 老人日常生活用具給付・貸与事業

おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者等を対象に、日常生活用具の給付、福祉電話を貸与する事業を実施した。

(1) 給付

・電磁調理器 1台 助成額 14,630円
 ・自動消火器 0台 助成額 0円

(2) 貸与（福祉電話）

・新規貸与数 0回線
 ・令和2年3月31日現在貸与数 4回線 事業費 0円

5 寝具乾燥事業

65歳以上の寝具の乾燥が困難な寝たきりの方や一人暮らしの方などを対象に、地域における自立した生活が継続できるよう、寝具の乾燥と丸洗いサービスを委託した。

利用者数	延べ実施回数		
	乾燥	丸洗い	計
69人	262回	96回	358回

6 介護予防住宅改良助成・相談事業

介護予防に配慮した住宅づくりを支援することを目的に、介護保険の認定を受けていない（介護保険非該当者含む）65歳以上の在宅高齢者で、前年度市民税非課税世帯の方を対象に、手すりの設置、段差の解消工事等の費用の一部を助成する事業だが、助成や相談はなかった。

7 家賃助成事業

市内の民間アパート等に居住する一人暮らしの高齢者に対し、家賃の一部を助成した。

助成対象者件数 41件 事業費 4,440,000円

8 あんしんホットライン事業【拡充事業】（令和元年度主要事業）

65歳以上の一人暮らしで、虚弱なため日常生活を営むのに支障のある方又は第1種身体障害者で災害時に独自避難が困難な方のお宅に、緊急時に連絡するための緊急通報装置を設置した。今年度新たに、装置に看護師等の専門スタッフが対応する相談機能を付加し、自宅で安心して暮らせるよう支援を行った。

(1) 端末装置の貸与・返納実績

ア 貸与件数 14件
 イ 返納件数 55件
 ウ 老朽化等による機器交換件数 9件
 エ 令和2年3月31日現在貸与数 198件（うち、相談機能付加装置に切替工事修了者197件）

(2) 端末装置からの通報実績

ア 通報件数 226件
 イ 出動件数 45件
 ウ 相談件数 30件

9 救急医療情報キット配布事業

65歳以上の高齢者世帯を対象に、かかりつけ医や服薬状況、持病等の救急時に必要な情報を保管する救急医療情報キットの配布を実施した。

- ・配布総数 2,480人（令和2年3月31日現在）
- ・令和元年度配布者数 79人

10 介護保険利用者への利用料軽減措置事業

(1) 低所得者居宅サービス利用者負担助成事業

介護保険居宅サービス利用者の中で、特に低所得の高齢者等に利用者負担の2分の1を助成する事業を実施した（生活保護受給者を除く）。

- ・令和元年度認定者数 14人
- ・延べ助成件数 61件
- ・助成額 607,239円

(2) 社会福祉法人等による介護保険利用者負担軽減事業

社会福祉法人等が行う介護サービス利用者負担軽減措置の対象者を認定し、社会福祉法人に対し助成金を交付した。

- ・助成金交付社会福祉法人
（福）健光園、（福）向日春秋会、（福）物集女福祉会、（福）利生会
- ・助成費 75,723円

11 緊急一時保護事業

虐待を受け、緊急かつ一時的に保護を要する高齢者の生命・身体等の安全を確保するため、提携する事業所とともに一時的な保護措置を行った。

- ・令和元年度一時保護人数 0人

12 見守りSOSネットワーク事業

認知症高齢者が行方不明となった場合に、早急に捜索活動を行うため、システムに登録を行い、希望する者へはQRコードを配布し、普及、啓発を行った。

- ・令和元年度登録者数 16人（うちQRコード配布数 13名）
- ・総登録者数 85人

13 向日市地域共生社会実現サポート事業補助金

社会福祉法人等が実施する地域共生社会実現を図るための活動に係る経費に対し、補助金を交付した。

- ・補助金交付社会福祉法人
（福）物集女福祉会
- ・補助額 103,000円

③ 老人医療費（医療保険課）

65歳以上70歳未満の老人であって、
 ・昭和25年8月1日以前生まれの方・・・一人暮らし、老人世帯の方及び所得税非課税世帯の方で、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下の方
 ・昭和25年8月2日以降生まれの方・・・所得税非課税世帯の方
 について、医療費の自己負担分のうち、高齢者の医療の確保に関する法律第67条の規定を適用した場合、第1号に該当する者は2割、第2号に該当する者は3割を控除した額等を助成した。

① 受給者数 (平均)	② 延べ支給件数	③ 医療費支給総額	④ 1人当たり医療費 ③/①	⑤ 1件当たり医療費 ③/②
341人	9,666件	17,239,676円	50,556円	1,784円

④ 後期高齢者医療費（医療保険課）

後期高齢者医療の被保険者に係る療養の給付等について、高齢者の医療の確保に関する法律第98条に規定された市町村負担割合に基づく負担金を支出した。

また、同法第99条に規定された後期高齢者医療特別会計への繰出金及び後期高齢者医療の事務に要する費用を支出した。

- ・後期高齢者医療療養給付費負担金概算分等（市町村負担分） 501,297,588円
- ・後期高齢者医療特別会計への繰出金 148,656,000円
- ・人間ドック健診補助 4,607,680円

○ 人間ドック健診補助（健康診断費用の7割補助）（医療保険課）

	男 性		女 性	
京都第一赤十字病	4人	118,500円	3人	94,130円
京都桂病院	48人	1,299,800円	28人	796,700円
済生会京都府病院	12人	346,350円	6人	183,710円
京都工場保健会	3人	81,660円	2人	61,810円
医療法人知音会	10人	288,890円	7人	214,130円
大和健診センター	0人	0円	0人	0円
新河端病院	1人	25,710円	0人	0円
三菱京都病院	12人	349,860円	13人	424,430円
蘇生会	1人	26,950円	0人	0円
武田病院	3人	87,250円	1人	31,000円
京都市立病院	1人	28,700円	3人	90,640円
向日回生病院	1人	28,730円	0人	0円
洛西ニュータウン病	0人	0円	1人	28,730円
計	96人	2,682,400円	64人	1,925,280円

・長寿歯科健診補助事業（医療保険課）

333,600 円

○ 長寿歯科健診補助事業（医療保険課）

年度内に75歳を迎える後期高齢者医療被保険者を対象に、口腔機能の低下や病気の予防に努めることを目的に歯科健診を実施し、健康寿命の延伸を図った。

① 対 象 者 数	② 受 診 者 数	③ 受 診 率
639 人	69 人	10.8 %

⑤ シルバー人材センター費（地域福祉課）

1 60歳以上の高齢者に臨時的・短期的な仕事を提供し、生きがいを高め、社会参加を促進するため、（公社）向日市シルバー人材センターへの運営助成を行った。

(1) 運営補助金 7,133,000円

(2) 会員数 男301人 女104人 計405人（令和2年3月31日現在）

⑥ 介護保険事業特別会計繰出金（高齢介護課）

介護保険法に基づき介護保険事業特別会計を設け、介護保険制度の円滑な運営を図るための事務費及び保険給付費負担分の事業費を支出した。

⑦ 重度心身障がい老人健康管理助成事業費（医療保険課）

1 支給対象者

(1) 後期高齢者医療の支給を受けることができる方で、重度心身障がい老人（身障1級、2級、療育A、IQ35以下）に対し、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の一部負担金を支給した。

（府補助制度）

受 給 者 数 （ 平 均 ）	延べ支給件数	医療費支給総額
427 人	14,249 件	43,411,389 円

(2) 後期高齢者医療の支給を受けることができる方で、住民税非課税世帯に属する身体障がい者（3級）に対し、医療費の一部負担金を支給した。（市独自制度）

受 給 者 数 （ 平 均 ）	延べ支給件数	医療費支給総額
64 人	1,997 件	4,903,854 円

3 民生費 1 社会福祉費 3 老人福祉センター費

老人福祉センターは、60歳以上の市民が、生涯現役で楽しく学び、交流し、社会参加などの活動により、生きがいや健康づくりができる場として、「桜の径」と「琴の橋」の2施設を設置している。

老人福祉センター桜の径は「くつろぎといこいの施設」として、入浴設備や健康器具（交流高圧電位治療器）を備えるとともに、中庭・坪庭のある静かで落ち着いたたたずまいの施設である。また、屋外での活動ができる運動広場や菜園を隣接地に設けている。

老人福祉センター琴の橋は「ふれあいと創造の施設」として、陶芸・工芸・工作のできる創作工房室や多目的に利用できる大広間などを設置し、生涯学習や世代間交流など多人数の利用をも配慮した施設である。

両センターのそれぞれの特徴と機能を生かし、生きがいと健康づくりに向けた気運づくりと組織づくりを図っている。

② 老人福祉センター桜の径運営費（老人福祉センター桜の径）

1 利用状況

(1) 来所者数は、開館日数267日、延べ33,923人、1日平均127.1人であった。

(2) 年齢別及び性別利用者数 (単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～69歳	2,344	15.0	2,842	15.6	5,186	15.3
70～79歳	8,496	54.3	11,314	61.9	19,810	58.4
80歳以上	4,811	30.7	4,116	22.5	8,927	26.3
計	15,651	100.0	18,272	100.0	33,923	100.0

(3) 運動広場利用状況

	利用者数	利用回数	1回平均利用者数
ソフトボール	543人	60回	9.1人
ソフトテニス	1,288	167	7.7
古老賀寿会	490	74	6.6
寿クラブ	601	101	6.0
計	2,922	402	7.3

(4) 浴室利用状況

ア 入浴日及び時間

休館日及び毎週土曜日を除く午前11時～午後3時

イ 入浴日数及び利用者数

入浴日数 221日

入浴者延べ数 10,102人（男5,611人、女4,491人）

1日平均入浴者数 45.7人（男25.4人、女20.3人）

(5) 健康器具（交流高圧電位治療器）利用状況

ア 利用日及び時間

開館日の午前9時～午後4時

イ 利用日数 267日

利用者延べ数 13,542人

1日平均利用者数 50.7人

2 事業及びサークル・同好会活動等

(1) 行 事

- ア 令和元年9月18日(午前) 「敬老の会」 《舞 踊》 健保会会員一同
《ハワイアンダンス》 健康フラ会員一同
《演 奏》 ミュージックケア会員一同
《カラオケ大会》 センター利用者による。
- イ 令和元年9月18日(午後) 「サークル、同好会舞台発表会」
- ウ 令和元年9月18日・19日 「サークル、同好会作品展」
- エ 令和2年1月10日(午前) 「新年の会」 《新春の落語》 「立命館大学落語研究会」
《新春のど自慢大会》

(2) 桜の径講座

- 開 催 日 令和元年8月7日(12人)、11月15日(17人)、令和2年2月21日(16人)の3回 計45人
- 内 容 高齢者交通安全教室
- 指 導 者 向日町警察署交通警察官、乙訓交通安全協会

(3) 健康づくり講座

加齢とともに衰える筋力の低下を防ぎ、QOLの向上を目的に実施した。

ア さわやか体操(女性)

(介護保険事業特別会計 3地域支援事業費 2一般介護予防事業費 1一般介護予防事業費
①一般介護予防事業費に掲載)

イ 男性の太極拳、気功講座(男性)

- 実施回数 おおむね月4回 (年間43回)
- 参 加 者 参加者延べ数310人 1回平均参加者数7.2人

(4) サークル及び同好会活動

老人福祉センター利用者が、サークルや同好会を作り自主的に活動している。

サークル・同好会活動

サークル名	会 員 数	活動回数	サークル名	会 員 数	活動回数
民 謡	10人	47回	フォトクラブ	9人	12回
老 健 会	5	11	華 体 操	72	46
ビリヤード	25	264	愛 唱	7	21
囲 碁 教 室	17	111	シング・ソングス	18	33
将 棋	23	234	ソーイング	8	65
園 芸	37	9	マハロフラ	9	22
卓 球	36	268	折 り 紙	11	11
囲 碁	24	265	C D	13	19
カ ラ オ ケ	35	42	フォークダンス	40	22
ナ ツ メ ロ	35	39	歌 謡	32	21
健 保 会	7	43	ソフトテニス	26	167
絵 画	6	14	ソフトボール	18	60
手 芸	7	61	古 老 賀 寿 会	16	74
ピラティス潤	14	20	寿	16	101
健 康 フ ラ	13	36	ミュージックケア	9	11
			合 計 30 団 体	598	2,149

3 血圧測定

実施回数 11回 午後1時30分～3時

測定者数 測定者延べ数 131人、1回の平均測定者数 11.9人

③ 老人福祉センター琴の橋運営費（老人福祉センター琴の橋）

1 利用状況

(1) 来所者数は、開館日数267日、延べ20,940人、1日平均78.4人であった。

(2) 年齢別及び性別利用者数 (単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～69歳	823	8.5	1,194	10.6	2,017	9.6
70～79歳	4,335	44.7	6,925	61.6	11,260	53.8
80歳以上	4,532	46.8	3,131	27.8	7,663	36.6
計	9,690	100.0	11,250	100.0	20,940	100.0

2 事業及びサークル活動等

(1) 琴の橋サークル発表会

ア 開催日 令和元年10月17日

内容 サークル作品展・来館者との交流会（ピンポン・囲碁・将棋・お茶席・公式ワナゲ）
模擬店 うどん屋さん（男の料理サークル）

イ 開催日 令和元年10月18日

内容 サークル舞台発表会・サークル作品展
模擬店 うどん屋さん（男の料理サークル）

(2) 世代間交流事業

ア 交流給食 1回 (第4向陽小学校6年生)

イ 陶芸交流 6回 (" 5年生)

ウ 茶道交流 3回 (" 6年生)

エ 作品づくり（クリスマスカード） 2回 (" 2年生)

オ むかし遊び（6コーナー） 1回 (" 1年生)

カ 百人一首交流 3回 (" 4年生)

キ サークル発表会に参加 2回 (" 3年生)

(夏休み自由研究作品展示、3年生の花笠音頭踊り披露)

(3) サークル活動

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
卓球	65人	139回	ハーモニカ	13人	28回
男の料理教室	25	18	木曜陶芸	25	86
太極拳・気功	46	37	健康体操	61	45
そよかぜダンス	17	44	詩吟健康	5	19
カメラサークル	11	11	パソコン	42	56
茶道	9	66	川柳	9	6
習字	15	33	俳句竹の会	10	10
生花	19	17	将棋	17	120
囲碁	13	120	月曜陶芸	20	72
公式ワナゲ	10	37	チェリーフラクラブ	19	45
ソーシャルダンス	19	42	もの作り	7	38
創作ぬり絵	21	22	趣味サークル	13	25
向日奇術研究会	9	28	吟友クラブ	6	20
アイリス(絵画)	16	39	ヨーガ	16	23
楽々麻雀	35	190	吹き矢	26	22
いきいきディスプレイクラブ	28	19	合計31団体	647	1,477

3 駐車場整備事業 (令和元年度主要事業)

(1) 駐輪場の屋根新設

来館される利用者の、利便性の確保と更なる向上のため、悪天候時にも、来館される方の自転車やバイクが風雨にさらされないよう駐輪場に屋根を設置した。

3 民生費 1 社会福祉費 4 障がい福祉費

① 障がい者自立支援給付費 (障がい者支援課)

1 自立支援医療

(1) 自立支援医療 (更生医療) の給付

身体の障がいがある部分に医療を加えることにより、その障がいを除去又は軽減し、日常生活や職業生活に適応するように医療費の一部を給付した。

給付決定件数 337件 延べ給付件数 3,521件
給付額 81,900,369円 (うち障がい福祉サービス利用支援事業費の額 7,090,391円)

(2) 自立支援医療 (育成医療) の給付

身体に障がいを有する児童で、その障がいを除去・軽減する手術等の治療により、治癒効果が期待できる場合に医療費の一部を給付した。

給付決定件数 8件 延べ給付件数 23件
給付額 472,724円 (うち障がい福祉サービス利用支援事業費の額 0円)

(3) 自立支援医療 (特別対策事業) の給付

在宅酸素療法を受けている呼吸器機能障害3級所持者及びブストマ周辺の感染防止治療等を受けているぼうこう・直腸機能障害3級所持者に対し、当該医療に係る医療費の一部を給付した。

給付決定件数 13件 延べ給付件数 112件
給付額 933,187円

(4) 自立支援医療(精神通院)

精神の疾患により、定期的に通院治療が必要な方に対し、その治療に必要な費用を公費で負担する自立支援医療に必要な申請の受付等を行い、京都府へ進達した。

適用者数 1,174 人

2 補装具費の支給

身体障がい児(者)の障がいがある部分の機能を補って、日常生活を容易にする補装具の購入・修理費用の一部を支給した。

補装具の購入・修理件数

種 目	購 入	修 理	合 計
義 肢	2 件	3 件	5 件
装 具	17	21	38
座 位 保 持 装 置	7	10	17
盲 人 安 全 つ え	8	0	8
義 眼	2	0	2
眼 鏡	1	0	1
補 聴 器	27	12	39
車 椅 子	13	24	37
電 動 車 椅 子	2	4	6
座 位 保 持 椅 子	1	0	1
起 立 保 持 具	0	1	1
歩 行 器	2	0	2
歩 行 補 助 つ え	3	0	3
重度障害者用意思伝達装置	1	1	2
計	86	76	162
公 費 負 担 額	11,905,360 円	3,037,974 円	14,943,334 円
公費負担額のうち障がい福祉サービス 利用支援事業費による公費負担額	92,198 円	36,056 円	128,254 円

3 介護給付・訓練等給付等の給付

(1) 訪問系サービス

ア 居宅介護 公費支出額 176,673,305 円

区 分	身体介護	家事援助	通院介助
実利用者数	113人	25人	51人
利用時間数	25,851時間	2,503.75時間	1,390時間

イ 重度訪問介護 公費支出額 122,717,376 円

実利用者数 18 人 利用時間数 36,512.00 時間

ウ 行動援護 公費支出額 39,494,414 円

実利用者数 36 人 利用時間数 8,534.50 時間

エ 同行援護 公費支出額 6,547,906 円

実利用者数 16 人 利用時間数 1,993.00 時間

(2) 日中活動系サービス

ア 生活介護

(単位：人、円)

施設所在地	延べ人数 (年間) A	公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額支出額 B/A
乙 訓	909	240,031,842	264,061
向 日 市	412	108,522,678	263,405
乙 訓 以 外	757	147,589,721	194,967
合 計	1,666	387,621,563	232,666

イ 自立訓練（機能訓練）

(単位：人、円)

施設所在地	延べ人数 (年間) A	公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額支出額 B/A
乙 訓 以 外	10	876,431	87,643

ウ 自立訓練（生活訓練）（宿泊型自立訓練を含む。）

(単位：人、円)

施設所在地	延べ人数 (年間) A	公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額支出額 B/A
乙 訓	36	1,583,424	43,984
向 日 市	0	0	-
乙 訓 以 外	52	7,817,199	150,331
合 計	88	9,400,623	106,825

エ 自立生活援助

支給なし

オ 就労移行支援

(単位：人、円)

施設所在地	延べ人数 (年間) A	公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額支出額 B/A
乙 訓	16	1,769,822	110,614
向 日 市	0	0	-
乙 訓 以 外	90	12,308,254	136,758
合 計	106	14,078,076	132,812

カ 就労継続支援（A型）

(単位：人、円)

施設所在地	延べ人数 (年間) A	公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額支出額 B/A
乙 訓	127	14,821,110	116,702
向 日 市	52	5,975,319	114,910
乙 訓 以 外	259	29,655,256	114,499
合 計	386	44,476,366	115,224

キ 就労継続支援（B型）

（単位：人、円）

施設所在地	延べ人数 (年間) A	公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額支出額 B/A
乙 訓	770	93,524,223	121,460
向 日 市	433	60,892,216	140,629
乙 訓 以 外	398	44,003,326	110,561
合 計	1,168	137,527,549	117,746

ク 就労定着支援

施設所在地	延べ人数 (年間) A	公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額支出額 B/A
乙 訓	5	128,980	25,796
向 日 市	0	0	—
乙 訓 以 外	39	1,083,208	27,775
合 計	44	1,212,188	27,550

ケ 療養介護（介護給付費）

（単位：人、円）

施設所在地	延べ人数 (年間) A	公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額支出額 B/A
乙 訓 以 外	160	34,155,980	213,475

コ 療養介護（療養介護医療費） 支給なし

サ 短期入所 公費支出額 24,986,589 円
実利用者数 65 人 利用回数 2,163 回

(3) 居住系サービス

ア 共同生活援助（グループホーム）（特定障害者特別給付費を含む。）（単位：人、円）

施設所在地	延べ人数 (年間) A	公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額支出額 B/A
乙 訓	909	60,516,948	66,575
向 日 市	48	10,450,398	217,717
乙 訓 以 外	155	30,968,559	199,797
合 計	1,064	91,485,507	85,983

イ 施設入所支援（特定障害者特別給付費を含む。）

（単位：人、円）

施設所在地	延べ人数 (年間) A	公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額支出額 B/A
乙 訓	60	9,385,631	156,427
向 日 市	0	0	—
乙 訓 以 外	419	56,078,976	133,840
合 計	479	65,464,607	136,669

(4) 計画相談
 計画相談支援 公費支出額 14,298,554 円
 実利用者数 368 人 支給件数 1,001 件

(5) 高額障害福祉サービス費等給付費
 支給なし

4 障害児通所支援

障がい児が、日常生活の基本的動作の指導、知識技能の付与、集団生活の適応訓練等を受けるために係る費用について、公費負担を行った。

(1) 放課後等デイサービス 公費支出額 164,805,324 円
 実利用者数 174 人 利用回数 15,885 回

(2) 児童発達支援 公費支出額 32,457,772 円
 実利用者数 107 人 利用回数 3,436 回

(3) 医療型児童発達支援（通所給付費）
 支給なし

(4) 医療型児童発達支援（肢体不自由児通所医療）
 支給なし

(5) 障害児相談支援 公費支出額 10,899,884 円
 実利用者数 276 人 支給件数 625 件

(6) 居宅訪問型児童発達支援
 支給なし

(7) 高額障害児通所給付費
 支給なし

5 障害福祉サービス利用支援事業

京都府との協調事業として、障害者総合支援法の利用者負担額の月額上限額を国基準より引き下げることなどで利用者負担の軽減を図った。

補装具費に係る軽減分 延べ9人 128,254円 【再掲】
 自立支援医療（更生医療、育成医療）に係る軽減分延べ1,612人 7,090,391円 【再掲】
 自立支援医療（精神通院医療）に係る負担分 145,093円
 計 7,363,738円

6 障害支援区分認定事務

障害者総合支援法による障害福祉サービスの利用に必要な障害支援区分認定調査を実施し、障害支援区分の認定を行った。

認定件数 81 件

障害支援区分認定の状況 (単位：件)

非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
0	0	10	15	11	8	37	81

② 障がい者生活支援事業費（障がい者支援課）

1 手帳所持者数

(1) 身体障害者手帳（等級・障がい部位別）（令和2年3月31日現在）（単位：人）

等級	肢体	視覚	聴覚・平衡	音声・言語 そしゃく	腎臓	心臓	呼吸器	ぼうこう 又は直腸	その他	計
1	254	57	12	5	153	358	10	0	3	852
2	249	72	80	3	5	2	0	3	3	417
3	218	21	28	13	18	103	21	6	3	431
4	374	14	61	14	3	182	16	98	3	765
5	273	31	2	0	0	0	0	0	0	306
6	142	22	111	0	0	0	0	0	0	275
計	1,510	217	294	35	179	645	47	107	12	3,046

※平成27年度から未返還者の数は含めていない

(2) 療育手帳（令和2年3月31日現在）（単位：人）

	A	B	合計
18歳未満	47	56	103
18歳以上	181	229	410
合計	228	285	513

※ Aとは、おおむねIQ35以下の者又はIQ50以下で身体障害者手帳3級以上の障がいがある者のうち重度と判定された者

Bとは、A以外で、おおむねIQ75以下の者

(3) 精神障害者保健福祉手帳（令和2年3月31日現在）（単位：人）

1級	2級	3級	計
13	144	227	384

※：有効期間内手帳交付者数

2 障がい者地域生活支援事業

障害者総合支援法により、地域の実情に応じた障がい者福祉施策を展開する市町村事業として地域生活支援事業を実施した。

(1) 相談支援事業

障がい者の自立した暮らしを支援するための相談支援事業の委託等を行った。

向日市社協障がい者地域生活支援センター

乙訓ひまわり園地域連携室

相談支援事業所・地域活動支援センター「アンサンブル」

【再掲・精神障がい者等社会参加促進事業】

こらぼねっと相談支援センター

乙訓ポニーの学校

乙訓若竹苑

(2) 日常生活用具の給付（貸与）

重度の障がい児（者）が生活を営む上での不便を解消し、障がい者が自力で生活を営むことを容易にするため、用具を給付した。

（単位：件、円）

区分	種目	件数	公費負担額
介護・訓練支援用具	特殊寝台	1	154,000
	特殊マット	2	27,960
	体位変換器	2	28,802
	移動用リフト	1	149,700
自立生活支援用具	入浴補助用具	2	160,324
	便器	1	4,005
	歩行補助杖	3	8,820
	移動・移乗支援用具	3	167,460
	頭部保護帽	2	19,368
	電磁調理器	2	70,500
	聴覚障がい者用屋内信号装置	5	244,598
在宅療養等支援用具	透析液加温器	1	46,350
	ネブライザー（吸入器）	7	232,800
	電気式たん吸引器	17	872,356
	盲人用体温計（音声式）	1	9,000
	盲人用体重計	2	32,700
	動脈血中酸素飽和度測定器	1	148,200
情報・意思疎通支援用具	点字器	1	10,400
	視覚障がい者用ポータブルレコーダー	1	76,500
	視覚障がい者用拡大読書器	2	396,000
	盲人用時計	4	50,200
	聴覚障がい者用通信装置	1	30,000
	聴覚障がい者用情報受信装置	1	88,900
	人工喉頭	3	209,389
	点字図書	1	6,100
排泄管理支援用具※	ストーマ装具（消化器系）	798	6,629,167
	ストーマ装具（尿路系）	193	2,119,917
	紙おむつ	346	3,891,020
住宅改修費	居宅生活動作補助用具	1	113,458
合 計		1,405	15,997,994

※1か月分を1件として計上

(3) 小児慢性特定疾患児日常生活用具の給付

小児慢性特定疾患児が、在宅で日常生活を営めるよう、用具を給付する事業を実施したが、利用はなかった。

(4) 成年後見制度利用支援事業

判断能力が不十分な障がい者で成年後見制度の利用が必要な方のうち、親族等がないなどの理由で本人や親族による後見開始の審判請求ができない場合に、市長が家庭裁判所に審判請求を行い、その費用を助成する。また、成年後見人等の報酬に係る費用を助成した。

審判請求件数 0 件
費用助成件数 6 件 1,659,336円

(5) 意思疎通支援事業

ア 手話通訳者等派遣事業

聴覚障がい者の家庭・社会生活におけるコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者及び登録手話通訳者を派遣した。

手話通訳者派遣総数 522 人（手話通訳依頼件数：庁内81件 庁外379件）
うち登録手話通訳者派遣件数 124 件 251,540 円

イ 要約筆記者派遣事業

中途失聴者、難聴者に対し、会議等における会話を的確に要約し、通訳する要約筆記者を派遣した。

要約筆記者派遣総数 96 人 423,740 円（要約筆記依頼件数：39件）

ウ 重度障がい児者入院時コミュニケーション支援事業

意思の疎通が困難な重度の障がい児者が入院した場合に、コミュニケーション支援員を入院先に派遣し、入院時のコミュニケーションを支援する事業を実施したが、利用はなかった。

(6) 手話教室の開催〔手話奉仕員養成事業〕

入門編 参加者数 24 人
基礎編 参加者数 8 人

(7) 移動支援事業 事業費 25,450,936 円

	身体障がい者分	知的障がい者分	精神障がい者分	児童分	計
実利用者	37 人	115 人	10 人	19 人	181 人
派遣時間	2,115.5 時間	6,874 時間	558.5 時間	1,189 時間	10,737 時間

(8) 障がい者地域活動支援センター事業

設置数 4 か所 事業費 11,280,253 円
(うち若竹苑分担金3,146,100円を含む。)

(9) 福祉ホーム事業

福祉ホームの運営費用を負担した。

負担金 1,149,900 円 (ハイツ竹とんぼ)

(10) 障がい児者入浴サービス事業

実利用者数 9 人 利用回数 359 回 事業費 2,415,180 円

(11) 更生訓練費給付事業

就労移行支援事業、自立訓練事業、更生訓練を受けている身体障がい者に更生訓練費を支給する事業を実施したが、利用はなかった。

(12) 施設入所者就職支度金給付事業

更生訓練を終了または就労移行支援事業、もしくは就労継続支援事業を利用し、就職または自営により施設を退所することとなった方に対して、就職支度金を支給する事業を実施したが、利用はなかった。

(13) 日中一時支援事業

実利用者数	57 人	利用時間数	1,984 時間	事業費	2,536,114 円
-------	------	-------	----------	-----	-------------

(うち若竹苑分担金1,272,046円を含む。)

(14) 生活サポート事業

実利用者数	1 人	利用時間数	6 時間	事業費	16,865 円
-------	-----	-------	------	-----	----------

(15) 身体障害者運転免許証取得教習費助成事業

身体障がい者が自動車の運転免許を取得した場合に、教習に要した経費を助成する事業を実施したが、利用はなかった。

(16) 身体障害者自動車改造費助成事業

肢体障がい者が就労等のために自動車を取得する場合、その自動車の改造に要する経費を助成する事業を実施したが、利用はなかった。

(17) 地域生活支援給付費の支給

地域生活支援事業利用者で、同一月において同一サービスを複数の事業者で利用し、負担上限額を超えた額を支給する事業を実施したが、利用はなかった。

3 福祉タクシー事業

外出困難な重度の障がい児者に対し、福祉タクシー券（月額1,000円）を交付、タクシー料金及びガソリン代の一部を助成することにより、生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図った。

交付件数	914 件	利用実績額	9,409,200 円
------	-------	-------	-------------

4 障害者住宅改修助成

障がい者が住居内での移動等を円滑にするための段差解消や手すりの取付けなどの改修工事を行った場合に助成金を交付した。

交付件数	1 件	利用実績額	82,428 円
------	-----	-------	----------

5 身体障がい者等に対する診断書料補助金交付

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、特別障害者手当、障害基礎年金、特別児童扶養手当等の交付申請書に添付する診断書料のうち2,000円を限度として補助金を交付した。

交付件数	221 件	交付額	457,000 円
------	-------	-----	-----------

6 心身障害者扶養共済制度掛金補助

心身に障がいがあるため独立自活することが困難な障がい児（者）を扶養している保護者が一定の掛金を拠出し、万一のこと（死亡・重度障がい）があった場合、残された障がい児者に対して終身年金を給付する府の制度で、市は加入した保護者に1口目の掛金の3分の1を補助し、加入台帳処理、受付書類進達等を行った。

補助金交付件数	21 件	補助金額	419,940 円
---------	------	------	-----------

7 特別障害者手当等の支給

精神又は身体の重度の障がい者が二つ以上重複する等により、常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅重度障がい者に「特別障害者手当」を、精神又は身体に重度の障がいがあるため、常時特別の介護を必要とする20歳未満の在宅重度障がい児者に「障害児福祉手当」を支給した。

	月 額	延べ給付人数	給付額
特別障害者手当	2月～3月 26,940円	990人	26,884,840円
	4月～2月 27,200円		
障害児福祉手当	2月～3月 14,650円	335人	4,947,510円
	4月～1月 14,790円		
合計		1,325人	31,832,350円

8 身体障害者巡回更生相談

身体障がい者に対し、巡回して医学的判定及び更生に必要な相談に応じ、これを基に適切な指導、助言、援護を行うため、乙訓地域を対象に京都府家庭支援総合センターが実施した。

実施日	場 所	件数（うち向日市民）
令和元年5月17日	向日市福祉会館	4（3）件
令和元年7月4日	大山崎ふるさとセンター	9（0）件
令和2年1月10日	長岡京市産業文化会館	4（1）件

9 精神障がい者相談支援事業（「心の健康相談」） 【再掲・精神障がい者等社会参加促進事業】

市役所内に専門の相談窓口を開設し、精神保健福祉士による「心の健康相談」を実施した。
（毎週火曜日、午後）

相談件数 72件

10 グループワーク『にじ』 【再掲・精神障がい者等社会参加促進事業】

仲間同士の交流や社会参加へのきっかけづくりの場として、作業療法士等の指導によるグループワークを開催した。

参加延べ人数 84人 開催回数 22回

11 障がい者団体等に対する補助

向日市身体障害者協会	450,000円	京都府視覚障害者協会向日支部	36,000円
向日市ろうあ協会	54,000円	向日市障がい者の日実行委員会	395,000円
向日市難聴者協会	36,000円		

12 向日市障がい者の日実行委員会

向日市障がい者の日実行委員会が向日市障がい者の日（11月1日）を中心として行う事業に、福祉関係団体等とともに参画し、次の事業を実施した。

(1) 事業第1部会：子ども交流体験事業

日 時 令和元年12月21日（土） 午前10時～正午
場 所 向日市保健センター
内 容 あそびの広場（障がい者関係団体によるブース、クラフトコーナーの設置、啓発部会による手話コーナー等）
参 加 者 16組45名

(2) 事業第2部会：向日市障がい者の日スポーツのつどい

日 時 令和元年10月26日（土） 午前10時～午後0時30分
場 所 向日市民体育館
参 加 者 約230人

(3) 啓発部会

ア 事業第1部会「あそびの広場」と共催

子どもやその家族に対して手話コーラスやミニ手話教室を行った。

イ 社協まつりでの体験コーナー

手話体験やボッチャ体験、各障がい者団体の紹介コーナーを設け、啓発用クリアファイルを配布した。

ウ 向日市まつりでのステージ発表

ミニ手話教室と手話コーラスの発表を行った。

エ 啓発用クリアファイルの配布

手話でのあいさつを多くの市民に覚えてもらうために、「ありがとう」等の手話がプリントされたクリアファイル（第2弾）と、様々な障がい種別ごとにサポート方法を記載したチラシを向日市内の各小学校や社協まつりで配布した。

13 障がい者虐待防止対策事業

(1) 乙訓障がい者虐待防止センター

障害者虐待防止法の施行により、乙訓障がい者虐待防止センターを2市1町で設置し、障がい者虐待の防止や早期発見、相談、支援等を行った。

養護者による虐待に関する相談、通報件数	2件	（向日市分）
施設従事者等による虐待に関する相談、通報件数	0件	（向日市分）
その他虐待に関する相談、通報件数	0件	（向日市分）

(2) 障がい者虐待防止一時保護事業

養護者による虐待により生命又は身体に重大な危険が生じるおそれがある障がい者の保護を行う事業を実施したが、利用はなかった。

14 軽・中等度難聴児支援事業

身体障害者手帳の交付の対象とならない、軽・中等度の難聴児に対して、補聴器の購入又は修理に必要な費用の一部を助成する事業を実施した。

助成件数 1件 37,626円

15 手話マンガ冊子販売事業（手話言語条例推進事業）

向日市手話言語条例（古都のむこう、ふれあい深める手話言語条例）の施行に伴い作成した手話マンガ冊子「HELLO むこうの私－手で心をつないで－」を増刷、販売した。

販売冊数 1,477冊 販売代金 738,500円

16 ステップアップ講座（手話言語条例推進事業）（令和元年度主要事業）

手話奉仕員養成事業入門編から基礎編までの間にステップアップ講座を開催し、手話での会話力を高め、聞こえない人たちとの交流を図り、基礎編にスムーズに移行できることを目的に開催した。

日時 令和元年8月5日(月)、8月9日(金)、8月19日(月)
場所 向日市福祉会館
参加者 9名

17 医療的ケア児者・重症心身障害児者福祉サービス利用等促進事業（令和元年度主要事業）

医療的ケア児者等を受け入れる施設等に対し、受入れや調整に要する費用の一部を補助した。

補助額 1,150,000円（花ノ木、南京都病院）

3 民生費 1 社会福祉費 5 国民年金費

① 国民年金事務費（市民課）

1 適用関係

(1) 資格種類別被保険者加入状況 (単位：人)

総数	強 制		任 意	
	第1号	第3号	若 齢	高 齢
10,796	6,283	4,415	20	78

(2) 被保険者異動状況 (単位：人)

平成30年度末 被保険者数 (第3号除く。)	令 和 元 年 度 中 の 異 動				令和元年度末 被保険者数 (第3号除く。)
	資 格 取 得 届	転 入 届	転 出 届	資 格 喪 失 届	
6,413	2,103	272	326	2,081	6,381

2 保険料関係

(1) 保険料免除関係 (単位：人、%)

免除者数	内 訳							免 除 率
	法定免除	申請免除 (全額)	申請免除 (3/4)	申請免除 (半額)	申請免除 (1/4)	学生特例	納付猶予	
2,867	527	943	81	54	33	1,002	227	45.6

※免除率＝免除者数/第1号被保険者数

(2) 付加保険料加入状況 (単位：人、%)

付 加 加 入 者 内 訳		合 計	加 入 率
強 制	任 意		
1	480	481	13.7

※加入率＝付加加入者数/（第1号被保険者数＋任意加入者数－免除者数）

3 年金相談

市民相談室で社会保険労務士による年金相談の実施

実施日時 毎週木曜日 午前10時～正午、午後1時～午後4時
来訪者 137人
相談件数 196件

3 民生費 1 社会福祉費 6 福祉会館費

① 福祉会館管理費（地域福祉課）

平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成28年度から5年間の指定管理者に（福）向日市社会福祉協議会を指定している。

3 民生費 2 児童福祉費 1 児童福祉総務費

② 児童委員活動費（地域福祉課）

児童委員連絡協議会活動補助金

向日市民生児童委員連絡協議会が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

主任児童委員 6人 児童委員 79人 活動費 2,487,833円

③ 児童福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市児童福祉手当（10月と4月の年2回支払い、児童1人につき月額1,000円）

母 子	188 世帯	児童数	301 人	支給額	3,297,000 円
父 子	0	児童数	0	支給額	0
障 が い	2	児童数	2	支給額	24,000
合 計	190	児童数	303	支給額	3,321,000

2 向日市交通遺児奨学金

対 象	支給額（年額）	件 数	年間支給額
幼 児	9,000 円	1 件	9,000 円
小学生	18,000 円	0 件	0 円
中学生	36,000 円	1 件	36,000 円
高校生	54,000 円	1 件	54,000 円
合 計		3 件	99,000 円

3 特別児童扶養手当（国の制度・支給額、1級月額52,200円、2級月額34,770円）

3月末受給資格者数 113人

④ 母子福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市三つ和母子会運営補助金

母子会の母子福祉活動事業に要する経費の一部を補助することにより、母子福祉の向上、増進を図る。（会員数 30人）

事業補助金 110,000 円

2 母子生活支援施設入所措置（補助金 国1/2・府1/4）

措置件数 3件 措置費支払額 11,237,513円

3 助産施設入所措置費（補助率 国1/2・府1/4）

措置件数 4件 措置費支払額 2,756,832円

4 母子家庭奨学金

（府の制度・支給額、年額 乳幼児11,000円、小学生21,500円、中学生43,000円、高校生64,000円、高等学校入学支度金35,000円）

受給者数 408 世帯 児童数 599 人

5 自立支援教育訓練給付金（補助率 国3/4）

受給者数 0人 支給額 0円

- 6 高等職業訓練促進給付金（補助率 国 3 / 4）
 受給者数 4 人 支給額 4,180,000 円
- 7 高等職業訓練修了支援給付金（補助率 国 3 / 4）
 受給者数 1 人 支給額 50,000 円
- 8 未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金支給事業（令和元年度主要事業）
 支給者数 20人 支給額 350,000円

⑤ 認可外保育所助成費（子育て支援課）

- 1 認可外保育所施設に対する補助金
 （補助月額 2～4 人 57,000円、5～9 人 62,000円、10人以上 67,000円）
 支給対象施設数 1 施設 支給額 804,000 円
- 2 認可外保育所に入所中の乳幼児に対する補助金
 （補助額 月額10,000円 15日以内 日数×500円）
 支給延べ人員数（児童数） 318 人 支給額 2,936,500 円
- 3 保育対策総合支援事業費補助金
 支給対象施設数 3 施設 支給額 192,000 円
- 4 子育てのための施設等利用給付（認可外保育所 10 月分～3 月分）
 支給延べ人員数（児童数） 62 人 支給額 2,178,976 円
 支給者利用施設（実績） うりゅう保育園、京都国際フランス学園、
 さくらインターナショナルスクール京都校・枚方校、夙川プリスクール、
 都市型保育園ポポラー京都桂川園

⑥ 京都子育て支援医療費（医療保険課）（令和元年度主要事業）

主要事業：生徒を対象に、医療費に係る自己負担分について、令和元年9月受診分から1か月1医療機関あたり1,500円までとする制度拡充を実施。

（府補助制度）

乳幼児、児童及び生徒を対象に、その医療費に係る自己負担分のうち入院については1か月1医療機関あたり200円、通院については3歳の誕生月の末日までは1か月1医療機関あたり200円とし、3歳の誕生月の翌月から中学校卒業までは1,500円（令和元年8月までは3,000円）を控除した額を助成することにより、乳幼児、児童及び生徒の健康の保持・増進を図った。

受給者数（平均）	延べ支給件数	医療費支給総額
7,799 人	26,975 件	77,014,804 円

（市独自制度）

乳幼児、児童及び生徒を対象に、その医療費に係る自己負担分のうち通院について3歳の誕生月の翌月から小学校卒業までは1か月1医療機関あたり200円とし、中学校入学から卒業までは1か月1医療機関あたり1,500円までとすることにより、乳幼児、児童及び生徒の健康の保持・増進を図った。

受給者数（平均）	延べ支給件数	医療費支給総額
5,527 人	62,625 件	123,679,864 円

⑦ 病児・病後児保育事業費（子育て支援課）

1 病児・病後児保育事業

病気や病後回復期の生後2か月から就学までの児童で、保育所等に通園し、かつ、保護者の勤務の都合等で家庭での保育が困難な児童を対象に、市内医療機関に委託し、病児及び病後児保育事業を実施した。

委託先：医療法人よこばやし医院 病児・病後児保育カウベルキッズ

開所日数	285日
利用人数	348人

2 病児・病後児保育施設建設補助事業（令和元年度主要事業）

かおりのほなほいくえん病児保育室の建設に国と府の子ども・子育て支援整備交付金を活用して出来高相当の額の補助を行った。

補助施設：物集女福祉会 かおりのほなほいくえん病児保育室 18,900千円

3 民生費 2 児童福祉費 2 児童措置費

① 児童手当費（子育て支援課）

児童手当（国の制度・手当額 0歳から3歳未満15,000円 3歳以上小学校修了前

第1子、第2子10,000円、第3子以降15,000円 中学生10,000円）

中学校修了前の児童を養育している方に支給した。（所得制限あり）

		令和2年2月末 現在対象児童数	対象延児童数	支給額
0歳から 3歳未満	被用者	1,126人	延べ 13,942人	209,130,000円
	非被用者	151	1,934	29,010,000
3歳以上 小学校修了前	被用者	3,618	41,112	430,845,000
	非被用者	655	7,715	81,900,000
小学校修了後中学校修了前		1,335	16,067	160,670,000
特例給付		838	9,758	48,790,000
合計		7,723	90,528	960,345,000

② 児童扶養手当給付費（子育て支援課）

児童扶養手当

（国の制度・児童1人の場合の支給額、全部支給月額42,910円、一部支給月額10,120～42,900円、2子加算10,140～5,070円、3子以降加算6,080～3,040円）

離婚などで父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭（ひとり親家庭）の生活の安定と自立の促進及び子どもの福祉の増進を図ることを目的として支給した。

受給者数（年度末）		
支給対象者	全部支給	224人
	一部支給	146
	全部停止	60
	合計	430

区分		支出額
全部支給		157,825,420円
一部支給		62,569,040
加算額	2子加算	21,997,690
	3子以降加算	3,509,740
合計		245,901,890

3 民生費 2 児童福祉費 3 家庭児童相談費

① 家庭児童相談費（子育て支援課）

家庭相談室

家庭における適正な児童教育、人間関係の健全化、適正な就学進路指導等、家庭での児童福祉の向上を図るための相談に応じ、指導を行った。

相談員 3人

相談の種類別受付件数 (単位：件)

相 談 種 別	延べ件数	うち新規相談件数	
		延べ件数	うち新規相談件数
養護相談	児童虐待相談	539	312
	その他の相談	134	79
障がい相談	重症心身障がい等相談	2	1
	知的障がい等相談	2	0
	発達障がい等相談	34	2
非行相談	ぐ犯行為等相談	1	1
育成相談	不登校相談	11	8
	育児・しつけ相談	123	27
	性格行動	12	2
その他の相談	その他の相談	179	23
総 計		1,037	455

新規相談に対する処理件数 (単位：件)

処 理 項 目	面 接 指 導	助言指導	19
		継続指導	122
		他機関あつせん	14
	児童相談所送致		4
	助産または母子保護		0
	その他		296
	総 計		455

虐待通告件数 (単位：件、人)

	件数	児童数
虐 待 通 告	93	166

3 民生費 2 児童福祉費 4 保育所管理費

② 保育所管理運営費（子育て支援課）

1 保育所の管理・運営

入所児童の保育については、保育目標及び指導計画に基づき、各保育所においてそれぞれの年齢に応じて、創意工夫を凝らした年間カリキュラム、月案・週案を作成し実施した。

(1) 定員及び年間延べ入所児童数（国年齢）

区 分 保育所	開 所 年 度	定 員	3 歳未満児	3 歳以上児	延 べ 人 員 合 計
			延 べ 人 員	延 べ 人 員	
第 1 保 育 所	平成16年度	230	1,036	1,813	2,849
第 5 保 育 所	昭和47年度	120	590	991	1,581
第 6 保 育 所	昭和49年度	150	648	1,064	1,712
合 計		500	2,274	3,868	6,142

(2) 健康管理

- ア 健康診断（内科） 春・秋の年2回実施
- イ 歯科健診 春・秋の年2回実施
- ウ 眼科健診 6月～7月に実施
- エ 検 尿 春・秋に実施
- オ 歯磨き教室 4・5歳児を対象に実施（春）
- カ 視力検査 3歳児は秋、4歳児及び5歳児は春に実施
- キ 身体計測 毎月実施
- ク 手洗い教室 3・4・5歳児を対象に実施(11～12月)

(3) 一時保育事業

パートタイムなど保護者の就労形態の多様化に伴う一時的な保育や、保護者の疾病等による緊急時の保育に対応するため、第1保育所で一時預かり事業を実施した。

延べ利用人数 1,279人

(4) 延長保育事業

保護者の就労形態等に対応し、保育時間を午後7時まで延長することによる就労支援を行った。

延べ利用人数 11,570人

(5) 保育所改修事業（令和元年度主要事業）

- ア 一時保育室仕切り設置工事（第1保育所） 1,712,700円
低年齢児の利用が増えるなか、現行の保育室を仕切ることで、保育環境の向上を図った。
- イ 自転車置き場屋根設置工事（第5保育所） 786,500円
自転車置き場に屋根を設置することで送迎時の保護者の利便性を図った。
- ウ 園児トイレ改修工事（第6保育所） 1,870,000円
トイレ内の段差を解消し、保育環境の向上を図った。

2 保育所運営経費（公立保育所）

（単位：円、人、％）

区 分		年 度		
		令和元年度(A)	平成30年度(B)	前年比率(A)/(B)
	保 育 所 数 ・ 定 員	3 か所・500人	4 か所・620人	—
A	運 営 経 費 総 額	904,722,310	979,105,460	92.4%
B	国・府補助金・雑入等	21,861,165	23,592,500	92.7%
C	市 の 保 育 料	97,025,380	161,010,650	60.3%
	う ち 3 歳 児 未 満	61,070,330	79,022,350	77.3%
	う ち 3 歳 児 以 上	35,955,050	81,988,300	43.9%
D	延 べ 入 所 児 童 数	6,143	7,503	81.9%
	う ち 3 歳 児 未 満	2,275	2,943	77.3%
	う ち 3 歳 児 以 上	3,868	4,560	84.8%
入所児一人当たり年額	運 営 経 費 A/D*12	1,767,323	1,565,942	112.9%
	市 保 育 料 C/D*12	189,534	257,514	73.6%

3 第3子以降保育料無償化事業

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、平成27年度から満18歳未満の児童が3人以上いる世帯の第3子以降の児童の保育料又は副食費を無償とした。

対 象 第3子以降の保育園児

所得制限 市民税所得割額 57,700円以上169,000円未満（年収約640万円）

対象延人数 695人

③ 子育て支援事業費（子育て支援課）

1 子育てセンター事業

子育て家庭や地域の保育ニーズに応じ、保健センター、保育所など各機関と連携を図り、子育てセンター「すこやか」を拠点に子育て支援センター「ひまわり」「こすもす」「さくら」などで総合的な支援事業を実施した。

(1) 相談事業

子育て家庭に対する育児不安及び子育ての悩みについての相談及び指導を実施した。

相談内容分類

子どもに関して	① 基本的な生活習慣	睡眠	281	
		食事		授乳
				離乳
				食事
				排泄
		健康		
		その他		
	② 発育・発達	はいはい・歩行	707	
		身体の発育・発達		
		言葉		
		社会性		
		性格		
		気になる行動		
	その他			
	③ 医学的問題		51	

環境・育児に関して	④ 環境	家庭	309
		近隣・地域・保育所	
		その他	
	⑤ 育児	遊び方・関わり方	177
		しつけ・教育の仕方	
		その他	
⑥ その他		53	
合計		1,578	

相談方法	件数
電話	43件
来所	1,535
合計	1,578

(2) すこやか講座

子育てに関する情報を提供し、育児力を高めるとともに、親がリフレッシュできるよう講座を実施した。

	すこやか講座	親子講座	計
回数	2回	4回	6回
大人	69人	32人	101人
子ども	72人	32人	104人
計	141人	64人	205人

(3) 育児サークル支援

親と子が一緒に集って子育てを楽しみ、情報交換する場としての育児サークルを支援した。

活動回数		10回
グループ数		1グループ
参加人数	大人	29人
	子ども	29人
	合計	58人

※「すこやか」、「さくら」、公民館等で実施

(4) うたサークル支援

活動回数		5回
参加人数	大人	97人
	子ども	71人
	合計	168人

(5) 親子のふれあい事業

親子が気軽に集い、遊び、ふれあう場を企画し実施した。

ア 遊びの日

子どもを年齢別に分けて親子で遊ぶ場を提供した。

(単位：回、人)

		ぶちびよ ルーム	ぴよぴよ ルーム	とことこ ルーム	ひまわり ほっと ルーム	こすもす ほっと ルーム	合 計
年齢		6か月未満	7か月～1歳3か月	1歳4か月～2歳	0歳～1歳半		
実施場所		さくら	さくら	すこやか	ひまわり	こすもす	
実施回数		21	11	11	11	20	74
参加人数	親	194	118	140	44	131	627
	子	197	122	145	50	132	646
	合計	391	240	285	94	263	1,273

イ さくら施設開放

親子が自由にふれあい、遊ぶ場を提供した。(単位：人)

	親	子	合計
2歳未満参加人数	1,198	1,296	2,494
2歳以上参加人数	772	1,057	1,829
合計	1,970	2,353	4,323

ウ 子育てセンター、子育て支援センター利用

子育てセンター「すこやか」子育て支援センター「さくら」「こすもす」「ひまわり」で、気軽に利用できるよう来所・相談等の場を提供した。(単位：人)

	親	子	合計
すこやか	55	48	103
さくら	17	7	24
こすもす	1	0	1
ひまわり	1	0	1
合計	74	55	129

エ 園庭開放

親子が保育所の園庭で自由に遊べる場として実施した。(単位：回、人)

		第5保育所	第6保育所	合計
実施回数		8	7	15
参加人数	親	102	63	165
	子	112	81	193
	合計	214	144	358

オ 絵本の日

親子が絵本と出会い、読み聞かせる場として実施した。(単位：回、人)

		こすもす	ひまわり	合計
実施回数		11	11	22
参加人数	親	68	58	126
	子	78	66	144
	合計	146	124	270

カ 地域交流

公民館・コミュニティセンターにおいて、親子が地域でのつながりを深めるために実施した。

(単位：回、人)

		物集女公民館	物集女コミセン	上植野コミセン	寺戸コミセン	合計
実施回数		11	18	20	10	59
参加人数	親	84	78	198	85	445
	子	91	90	254	93	528
	合計	175	168	452	178	973

キ その他の事業

四季にちなんだ行事に親しみ、また、親子がふれあい楽しめるよう、さまざまな催しを実施した。

(単位：人)

行 事	期 間	内 容	親	子	合計
子育ての集い 2019 みんなで子育て MUKO 親子で楽しむ クリスマス	12月21日 (2回)	「歌って笑って元気モリモリライブ！」	111	110	221
獅子舞	1月7日(中止) 8日	西向日公園(雨天のため中止) 深田川橋公園	112	179	291
すこやか 親子劇場	3月25日 (中止)	「のんびりアジアのあま〜い調べ」 民族音楽ガムランと影絵 (新型コロナウイルス感染症拡大防 止のため中止)	-	-	-

(6) 支援事業

心身に障がいがある子どもと家族や高齢初産の親のサークルや要支援・見守り・配慮の必要な親子を対象に支援活動を実施した。

(単位：人)

	親	子ども	合 計
クローバー	33	37	70
ぼちぼち	88	62	150
びよんちゃんくらぶ	257	321	578
にっこりtwins	33	68	101
和ールド	7	13	20
計	418	501	919

(7) 連携・協力事業

母子保健事業の1歳児教室、2歳児教室及びたんぼぼくらぶに協力して実施し、遊びと保育を担当した。

内 容	回 数	来所児数	保護者数	兄弟児数	合計	
たんぼぼくらぶ	前 期	5回	47人	44人	3人	94人
	後 期	4回	51人	52人	6人	109人
2歳児教室	6回	78人	78人	0人	156人	

2 ファミリーサポートセンター事業

地域において育児の援助を行いたい方と育児の援助を受けたい方を会員として組織化し、育児に関する援助活動を行うことにより、仕事と育児を両立し、安心して子育てができるような環境づくりを目的に、子育てサポーター養成講座の開催、相互援助活動の調整等を実施した。また、援助会員は、子育てセンター事業に協力し、地域の子育てを見守るボランティアとして活動した。

(1) 子育てサポーター養成講座の開催

ア 開催件数	1回
イ 開催日程	6月4日・7日・11日・14日・19日・20日（6日間）
ウ 延べ参加者数	155人
エ 援助会員登録者数	13人

(2) 登録会員数 ※3月31日現在

依頼会員	援助会員	両方会員	合計
551人	161人	34人	746人

(3) 活動状況

内 容	回 数
保育施設までの送迎	63回
保育施設の開始前や終了後の送迎及び援助(習い事の送迎含む)	70回
留守家庭児童会の開始前及び終了後の子どもの援助(習い事含む)	166回
学校の登校前及び放課後の子どもの援助(習い事含む)	399回
冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの援助	1回
買い物等外出の際の子どもの援助	75回
保護者等の就労(短時・臨時・求職活動等)の場合の援助	39回
保護者等の病気、急用等の場合の援助	27回
障がいを持つ子どもの援助	123回
学校、幼稚園、保育所の休みのときの援助	0回
保護者の産前・産後の子どもの援助	18回
保護者のリフレッシュ・習い事時の子どもの援助	60回
保育所等施設入所の際の援助	0回
多胎児の援助	18回
その他	8回
合 計	1,067回

(4) 事前打合せ

援助会員と依頼会員との事前打合せを行った。

ア 回数	75回
イ 出席者数	248人

(5) 他機関との協力事業

援助会員の協力を得て子育て事業を実施した。

	実施回数	保育児数	援助会員数
すこやか講座	4回	58人	35人
うたサークル	5	0	44
クリスマス会	2	0	11
新春ししまい	1※	0	2
合 計	12	58	92

※雨天のため、1回中止

(6) 事業紹介及び依頼会員の募集

アドバイザーが各事業に出向き、ファミリーサポートセンター事業の紹介と依頼会員の募集を行った。

(単位：回)		(単位：回)	
事業名	実施回数	事業名	実施回数
地域交流	0	サークル	1
ぷちびよ・びよびよルーム	17	2歳以下	1
乳児前期健診	11	びよんちゃん	0
ちょこっと列車体験会	1	合計②	2
合計①	29	総合計①+②	31

3 地域子育て支援拠点事業

NPO法人など多様な主体により、妊婦や就園前の親子が気軽に身近な場所に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場として、子育て支援拠点を整備した。

事業内容 子育て中の親子の交流スペースの提供、子育てについての相談や情報の提供、学習会の開催

実施主体	NPO法人 子育て支援 ねこばす	一般社団法人 いんふぁんとroom さくらんぼ	学校法人 真善美三一学園 まこと幼稚園
場所	寺戸町七ノ坪141 SU・BA・CO 1階	寺戸町瓜生28-48	鶏冠井町山畑28
開設日	月、火、水、金、土 午前10時～午後3時	火、木、金 午前10時～午後2時	月、火、水、木、金 午前9時30分～ 午後2時30分
年間開設日数	222 日	107 日	210 日
延べ利用者数	3,547 人	881 人	7,160 人

4 新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る事業

地域子育て支援拠点が実施した新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る事業に対して、補助金を交付した。

実施団体	補助金額
学校法人 真善美三一学園 まこと幼稚園 マナ・ハウス	77,000円

5 利用者支援事業

実施主体 NPO法人ねこばす

場所 寺戸町七ノ坪141 SU・BA・CO 1階

事業内容 個別の子育て家庭のニーズを把握して、適切な施設や事業を円滑に利用できるよう相談を始め、保育園・幼稚園ガイドブックの発行等の支援を行った。

6 児童虐待防止ネットワーク事業

児童虐待の防止と早期発見を目指し、ネットワーク協議会開催をはじめ、情報交換等を各関係機関と行い、連携を密にした。

「向日市要保護児童対策地域ネットワーク協議会」

代表者会議 1回

実務者会議 6回（検討ケース 1,017世帯 児童数1,806人）

個別ケース検討会議 53回（検討ケース 53世帯 児童数106人）

予防ケース検討会議 6回（検討ケース 128世帯 児童数177人）

7 子ども・子育て会議の開催

子ども・子育て支援法第77条第1項に規定する合議制の機関として平成25年度に設置した「向日市子ども・子育て会議」の会議を開催した。

第3期第3回 令和元年7月25日（木）

第3期第4回 令和元年10月29日（火）

第3期第5回 令和元年12月20日（金）

第3期第6回 令和2年2月17日（月）

8 第2期子ども・子育て支援事業計画の策定

子ども・子育て支援法第61条に基づく市町村子ども・子育て支援事業計画として「第2期向日市子ども・子育て支援事業計画」を策定した。

計画期間 令和2年度～令和6年度（5年間）

9 養育支援訪問（育児・家事援助）事業

保護者の養育を支援することが特に必要と認められる家庭に対し、子育て支援員（ヘルパー）等を派遣し、適切な養育が行われるよう訪問支援を実施した。

対象ケース数	訪問支援回数	委託先
4ケース	103回	・NPO法人 子育て支援 ねこばす ・一般社団法人 いんふぁんとroomさくらんぼ

10 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）

保護者の疾病等の理由により、家庭での養育が一時的に困難となった児童に対し、必要な保護を児童養護施設に委託し、実施した。

区分	延べ児童数	延べ日数	委託先
ショートステイ	2人	2日	・社会福祉法人 大阪水上隣保館 乳児院
トワイライトステイ	2人	12日	・社会福祉法人 盛和福祉会 京都大和の家

11 私立幼稚園2歳児預かり事業（令和元年度主要事業）

保育を必要とする2歳児の定期的な預かりを行っている幼稚園に対し、補助金を交付した。

実施幼稚園	延べ人数	補助金額
まこと幼稚園	685人	1,318,000円

12 子育てのための施設等利用給付（10月分～3月分）

(1) 一時預かり事業

支給延べ人員数（児童数） 9人 支給額 149,600円
 支給者利用施設（実績） 第1保育所、レイモンド向日保育園、くすのき保育園

(2) ファミリーサポートセンター事業

支給延べ人員数（児童数） 5人 支給額 76,700円
 支給者利用施設（実績） 向日市ファミリーサポートセンター

(3) 預かり保育事業

支給延べ人員数（児童数） 927人 支給額 3,754,522円
 支給者利用施設（実績） あひるが丘こども園、向陽幼稚園、成安幼稚園、まこと幼稚園、あかね幼稚園、うぐいす幼稚園、うぐいす第二幼稚園、大原野幼稚園、京都がくえん幼稚園、さかいだに幼稚園、聖ドミニコ学院京都幼稚園、光華幼稚園、むらさき幼稚園、めぐみ幼稚園、洛西せいか幼稚園、洛西花園幼稚園、高槻マリアインマクラダ幼稚園

3 民生費 2 児童福祉費 5 委託児童運営費

① 民間保育所運営補助事業費（子育て支援課）

1 定員及び年間延べ入所児童数（平成31年4月2日時点の年齢） (単位：人)

区分 保育所	開所年度	認可定員	3歳未満児	3歳以上児	延べ人員 合計
			延べ人員	延べ人員	
さくらキッズ保育園	平成18年度	30	449		449
アスク向日保育園	平成19年度	110	658	1,052	1,710
レイモンド向日保育園	平成25年度	180	911	1,228	2,139
華月つばさ保育園	平成28年度	120	668	989	1,657
もずめ保育園	令和元年度	150	681	887	1,568
小計		590	3,367	4,156	7,523
あひるが丘こども園 (1号認定)	令和元年度	15	11	109	120
あひるが丘こども園 (2・3号認定)	昭和42年度	125	563	820	1,383
小計		140	574	929	1,503
ニチイキッズ洛西口 保育園	平成27年度	17	199		199
チェリースハグ 東向日園	平成28年度	18	220		220
こよりほいくえん東向日	令和元年度	12	154		154
向日町ひまわり保育園	令和元年度	12	176		176
小計		59	749		749
合計		789	4,690	5,085	9,775

2 民間保育所運営経費

(1) 保育園

(単位：円、人、%)

区 分		年 度		前年比率(A)/(B)
		令和元年度(A)	平成30年度(B)	
保 育 所 (園) 数 ・ 定 員		5か所・590人	5か所・560人	—
A	運 営 費 総 額	761,744,470	694,782,690	109.6%
	施 設 型 給 付	678,712,470	617,156,690	110.0%
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	83,032,000	77,626,000	107.0%
B	国 の 徴 収 金 (国 保 育 料)	197,762,038	245,746,680	80.5%
	う ち 3 歳 児 未 満	128,916,208	123,001,780	104.8%
	う ち 3 歳 児 以 上	68,845,830	122,744,900	56.1%
C	国 庫 負 担 額	222,254,495	185,705,005	119.7%
	う ち 3 歳 児 未 満	194,473,425	154,578,886	125.8%
	う ち 3 歳 児 以 上	27,781,070	31,126,119	89.3%
D	府 費 負 担 額	110,501,846	92,852,502	119.0%
	う ち 3 歳 児 未 満	78,703,571	75,317,530	104.5%
	う ち 3 歳 児 以 上	31,798,275	17,534,972	181.3%
E	国 ・ 府 補 助 金 等	12,719,346	16,698,455	76.2%
F	市 の 保 育 料	143,956,248	172,312,100	83.5%
	う ち 3 歳 児 未 満	100,380,698	94,763,100	105.9%
	う ち 3 歳 児 以 上	43,575,550	77,549,000	56.2%
G	保 育 料 軽 減 額 B - F	53,805,790	73,434,580	73.3%
	う ち 3 歳 児 未 満	28,535,510	28,238,680	101.1%
	う ち 3 歳 児 以 上	25,270,280	45,195,900	55.9%
H	延 べ 入 所 児 童 数	7,524	6,978	107.8%
	う ち 3 歳 児 未 満	3,368	3,119	108.0%
	う ち 3 歳 児 以 上	4,156	3,859	107.7%
入 当 所 た り 一 年 人 額	運 営 経 費 A/H*12	1,214,903	1,194,811	101.7%
	市 保 育 料 F/H*12	229,595	296,323	77.5%

(2) 認定こども園・小規模保育事業所

(単位：円、人、%)

年 度		令和元年度(A)	平成30年度(B)	前年比率(A)/(B)
区 分				
	保 育 所 数 ・ 定 員	5か所・199人	2か所・29人	—
A	運 営 費 総 額	295,323,980	69,575,060	424.5%
	地 域 型 保 育 給 付 費	261,001,980	69,275,060	376.8%
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	34,322,000	300,000	11440.7%
B	国 の 徴 収 金 (国 保 育 料)	68,773,720	16,808,500	409.2%
	う ち 3 歳 児 未 満	55,514,670	16,808,500	330.3%
	う ち 3 歳 児 以 上	13,259,050	0	—
C	国 庫 負 担 額	138,536,030	32,903,430	421.0%
	う ち 3 歳 児 未 満	120,592,000	32,903,430	366.5%
	う ち 3 歳 児 以 上	17,944,030	0	—
D	府 費 負 担 額	51,161,745	16,451,715	311.0%
	う ち 3 歳 児 未 満	36,547,640	16,451,715	222.2%
	う ち 3 歳 児 以 上	14,614,105	0	—
E	国 ・ 府 補 助 金 等	6,765,788	200,000	3382.9%
F	市 の 保 育 料	52,391,030	13,340,300	392.7%
	う ち 3 歳 児 未 満	43,838,530	13,340,300	328.6%
	う ち 3 歳 児 以 上	8,552,500	0	—
G	保 育 料 軽 減 額 B-F	16,382,690	3,468,200	472.4%
	う ち 3 歳 児 未 満	11,676,140	3,468,200	336.7%
	う ち 3 歳 児 以 上	4,706,550	0	—
H	延 べ 入 所 児 童 数	2,252	361	623.8%
	う ち 3 歳 児 未 満	1,312	361	363.4%
	う ち 3 歳 児 以 上	940	0	—
入 当 所 た り 児 一 年 人 額	運 営 経 費 A/H*12	1,573,662	2,312,744	68.0%
	市 保 育 料 F/H*12	279,171	443,445	63%

3 民間保育所整備事業（令和元年度主要事業）

令和2年度に開設予定の保育所施設に国の保育所等整備交付金を活用して出来高相当の額の補助を行った。

かおりのはなほいくえん 132,138千円（出来高 90%）

4 保育環境整備事業（令和元年度主要事業）

桂川洛西口新市街地の人口が増加し、保育需要が高まっていることから、保育園の新設、既設園の定員拡大及び認定こども園に移行することにより、保育環境の整備を行った。

再掲 もずめ保育園（新設） 150人

こよりほいくえん東向日（新設）12人

向日町ひまわり保育園（新設）12人

あひるが丘こども園（認定こども園への移行）120人→125人

3 民生費 3 生活保護費 1 生活保護総務費

② 法施行事務費（地域福祉課）

生活保護事務の施行に伴う調査（3,545件）、訪問（1,277回）、レセプト点検（13,959件）及び面接相談（延べ194人）を行った。

3 民生費 3 生活保護費 2 扶助費

① 生活保護費（地域福祉課）

1 被保護世帯数、人員及び扶助額

世帯数	人員	保護率	扶助費 (医療扶助を除く。)	医療扶助費	扶助費合計
477世帯	649人	11.5‰	516,976,004円	500,041,670円	1,017,017,674円

※ ‰とは、1,000に対する比率

2 扶助費（医療扶助を除く。）の内訳

生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助			
305,779,152	179,362,096	5,157,158	17,865,561	(単位：円)		
出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	就労自立給付金	進学準備給付金	合計
0	1,700,535	3,644,043	3,058,350	109,109	300,000	516,976,004

3 開始事由の内訳（62件）

手持現金の減少	傷病・障がい	転入	その他
36件 (58.1%)	6件 (9.7%)	8件 (12.9%)	12件 (19.3%)

※ 福祉行政報告例による。

4 廃止事由の内訳（57件）

転出	死亡・失踪	給与等の収入増	その他
14件 (24.6%)	14件 (24.6%)	8件 (14.0%)	21件 (36.8%)

※ 福祉行政報告例による。

3 民生費 4 災害救助費 1 災害救助費

① 災害救助費（地域福祉課）

向日市災害見舞金等給付規則に基づき、災害弔慰金及び災害見舞金を支給する事業を行った。

件数 0件